



2021年度 子ども広報部びとこま 第7回活動日

企画展「NITTAN ART FILE 4  
土地の記憶～結晶化する表象」

中庭展示 Vol.17 澁谷俊彦「雪待の庭 薄雪 Snow Pallet14」

取材しました！

当日の参加者

- 子ども記者 植竹 湧、田野紗彩、野本 遥、原田詢矢、前原みのり、三浦百葉、森田紗史
- おとな記者 細矢久人学芸員、立石絵梨子学芸員、レオちゃん、めっちゃん、まさと (樽前 arty+)
- リモート記者 おごちん、和魂 (樽前 arty+)
- アーティスト (リモート参加) 佐藤祐治 (写真家)、山脇克彦 (建築構造家)

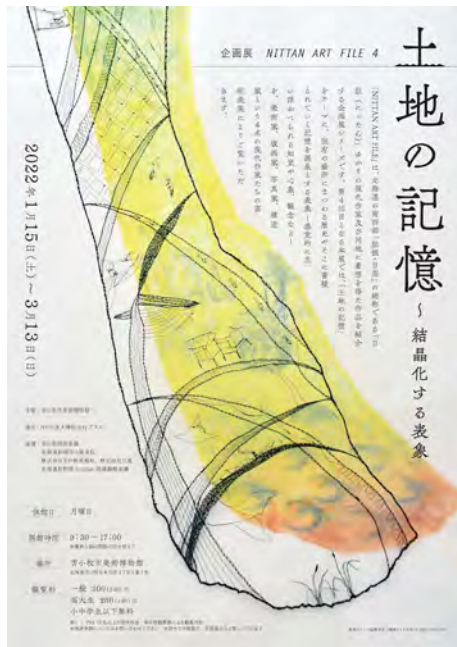
ーお知らせー

次回の活動日

2月26日

今年度最後の活動になります。

記録・テキスト：藤沢 レオ



今日は2022年最初の活動日。新しく始まった企画展取材します！  
苦小牧を含む日胆(にったん)地域にゆかりのある美術家や建築家など4名のアーティストが集まり、「土地の記憶」をテーマに開かれています。  
企画を考えたのは細矢久人学芸員。  
土地の記憶ってなんだろう？  
どんな作品になっているんだろう？



是恒さくらさんの作品は見れば見るほど、色々なものが見えてくる。



こだまみわこさんの作品はどこを見てもワクワクドキドキ。



佐藤祐治さんはリモートで龍神様について教えてくれたね。

またまたどっさり雪が積もった今朝は美術博物館まで来るのが大変でしたね。今日の取材は展示室ごとにたくさんの作品があったので、ずっと鑑賞していました。リモートでは山脇さんと佐藤さんが参加してくれて、わかりやすく解説もしてくれました。胆振・日高という身近な地域のことをアーティストの皆さんがよく観察して、考えて、作品になっていることがわかりました。次回はよいよ今年度最後の活動日！みんなはもうたくさんのできるから、もっとやりたいこと、できることを話し合いたと思っています。修了証書も贈呈します。次回も待ってるね！



山脇克彦さんはウポポイのシアターの構造をデザインしたよ。



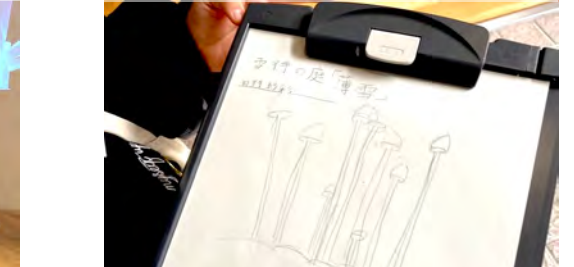
格子の間からみんなでピース！破壊実験すげー！



リモート参加の山脇克彦さんと佐藤祐治さん



中庭にも雪が積もってたよ。



田野紗彩さんのイラスト